

## アジア鑄造技術史学会 2022 福岡大会のご案内

2022 年福岡大会を下記により開催いたします。現在、新型コロナウイルス感染症が下火になっているため、対面とオンラインのハイブリッド開催の方式で開催いたします。多くの皆様とできれば対面でお会いできればと考えておりますので、ふるってご参加ください。

総会、研究発表はすべてオンラインでも配信いたしますし、オンラインからのご質問も受け付ける予定です。会員の皆様には 7 月中旬頃にはメール等にて、Zoom の URL を送付させていただきます。現地でのご参加を希望される方はもちろんのこと、オンライン参加を希望される方も、アジア鑄造技術史学会の HP に申し込みフォームを設置いたしますので、最新の情報をご確認いただくとともに 7 月 13 日を目処に事前の登録をお願いいたします。なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、原則として申し込みを頂いた方のみが、会場内へ入場できますので、必ず「会場出席」と登録してください。なにとぞご協力をよろしくお願いいたします。

### 記

期日：2022 年 7 月 23 日（土）総会・研究発表

7 月 24 日（日）研究発表

7 月 25 日（月）見学会（芦屋釜の里）

会場：九州大学伊都キャンパス イーストゾーン 大講義室 I

主催：アジア鑄造技術史学会福岡大会実行委員会 委員長 遠藤喜代志

共催：九州大学アジア埋蔵文化財研究センター

### ◆大会内容

#### 大会 1 日目 7 月 23 日（土）開会式・総会・研究発表

10：30～10：50 受付

10：50～11：00 開会式 会長：藤丸詔八郎 実行委員会委員長：遠藤喜代志

11：00～12：00 総会・表彰式

12：00～13：30 昼食

13：30～14：00 口頭発表 1 北風 嵐・池田善文・大野倫太郎・大江修司・小松隆一

「山口県美祢市秋吉台周辺の古代銅製錬跡出土のカラミ中の銅合金粒の理化学的研究」

14：00～14：30 口頭発表 2（オンライン）邵艳兵・蒋凤瑞・杨军昌・杜静楠・张全民・杨欢

「中国古代黄铜发展史新探」

14：30～14：50 休憩

14：50～15：20 口頭発表 3（オンライン）李倩倩・万俐・韩超

「常州博物馆明代铜镜的初步分析与思考」

15：20～15：50 口頭発表 4（オンライン）张颖・刘煜・陈国梁

「偃师商城遗址出土铜器及铸铜遗物研究」

15：50～16：10 休憩

16：10～16：40 口頭発表5 長柄毅一・南健太郎・廣川 守・三船温尚  
「復元鑄造した三角縁神獸鏡の成分分析」

## 大会2日目 7月24日(日) 研究発表

10：00～10：30 受付

10：30～11：00 口頭発表6 丹羽崇史  
「二里頭時代から漢代における土製鑄型の基体構造の変遷」

11：00～11：30 口頭発表7 松本圭太  
「前1千年紀の長城地帯における青銅装飾品の製作技法」

11：30～12：00 口頭発表8 南健太郎  
「3D ポリゴンデータによる三角縁神獸鏡の鑄造技術研究試論」

12：00～13：30 昼食

13：30～14：00 口頭発表9 (オンライン) 房明慧・杨欢・杨军昌  
「基于凝固理论的中国古代青铜器浇冒口设置观察」

14：00～14：30 口頭発表10 (オンライン) 肖炜・韩健民・丁忠明・万俐  
「吴王僚青铜剑的分析研究」

14：30～14：50 休憩

14：50～15：20 口頭発表11 三宮千佳・竹嶋康平・三船温尚  
「泉屋博古館所蔵金銅如来立像(統一新羅末～高麗)の3D ポリゴンデータ分析による鑄造技法の検討」

15：20～15：50 口頭発表12 杉本和江・雨森久晃・金澤 馨・中屋裕行(なかや ゆうぎょう)  
「京都市所在 本壽寺所蔵 銅造日親上人像の鑄造技法について」

15：50～16：20 口頭発表13 三船温尚・杉本和江・三宮千佳  
「ポリゴンデータによる宝暦九年(1759)銘のさくら市光明寺鑄銅不動明王坐像とその木造原型像の検討」

16：20～16：30 閉会式 中国支部長・韓国支部長 ご挨拶

## 大会3日目 7月25日(月) 見学会(芦屋釜の里)

9：30 JR折尾駅改札前集合

※博多駅8:35 発区間快速門司港行に必ず乗車(9：27折尾駅着)

※折尾駅から芦屋釜の里へは、事前申し込みの人数に応じて、マイクロバスやタクシーの乗り合いなどを調整。実費負担です。

10：00 芦屋釜の里着 ※ビデオ視聴⇒資料室見学⇒鑄造実験見学⇒大茶室等見学

12：00 解散(折尾駅まで移動) ※折尾駅までの戻りも行きと同様です。

※芦屋釜の里内の工房で、金属溶解や鑄造の様子を見ていただけるよう、鑄物師と調整しています。参加者負担金は、500円(入館料+抹茶代)程度を想定しています。

## ◆諸連絡とお願い

### ・会場参加の事前申込と来場について

新型コロナウイルス感染症対策のため、原則として事前に会場参加を申し込まれた方が来場できます。6月下旬にはアジア鑄造技術史学会ホームページに申し込みフォームを設置いたしますので、7月13日を目処に事前の登録をお願いいたします。なお、来場に当たってはご自身で体調管理をしていただき、発熱など体調不良がある場合は、ご参加をお控えください。

### ・参加費及び概要集

会場参加ご希望の皆様には、参加費（1000円）をお支払いしていただく予定です。よろしくお願いいたします。

なお、会員の皆様には概要集が7月上旬ごろにお手元に届きます。会場参加ご希望の方は、必ず概要集を会場までお持ちください。

非会員で、会場参加ご希望の方は参加費（1000円）と概要集代（1000円）の合計2000円を受付にて、お支払いいただきますようお願いいたします。

### ・オンライン同時配信

総会・研究発表などのすべてのイベントをZoomにて配信いたします。また発表者の方もオンラインで発表していただくことも可能です。発表者の方も含めて、7月13日を目処に申し込みフォームにて登録していただきますようお願いいたします。ZoomのURLは7月中旬ごろにメールにて配信予定です。

非会員の方でオンライン参加をご希望の方は、7月13日を目処に申し込みフォームにて登録し、さらに概要集の購入をお願いいたします。概要集の購入を確認後、ZoomのURLを送付させていただきます。概要集の購入先と購入確認の方法につきましては、アジア鑄造技術史学会HPをご覧ください。

### ・昼食について

1日目（土）は大学生協食堂が利用できますが、2日目（日）は閉店しています。お弁当（1500円お茶代込み）の事前申し込みを用意しますので、ご利用ください。

### ・福岡市内の宿泊施設について

コロナ禍が落ち着いており、多くの人々が福岡を訪れています。実行委員会としてホテルのご案内は致しませんので、各自で早めに予約を入れてください。博多駅周辺や天神周辺がホテルも多く便利です。

### ・駐車場について

伊都キャンパスには300円の入構料をゲート横の守衛室で支払うと、入構手続きをしていただけます。

### ・キャンパス内の喫煙について

大学構内には喫煙スペースは設置されていません。構内はすべて禁煙です。

### ・お問い合わせ先

福岡大会実行委員会 副委員長 田尻(九州大学) メール [tajiri@scs.kyushu-u.ac.jp](mailto:tajiri@scs.kyushu-u.ac.jp) 092-802-5643



